

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 あじさい

公表日 R8年 1 月 20 日

利用児童数

4人

回収数

3

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1	1	0	1		
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1	2	0	0		
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	2	1	0	0		
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	2	1	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	2	1	0	0		
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3	0	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3	0	0	0		
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	3	0	0	0		
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3	0	0	0		
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	2	0	0	1		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1	1	0	1		
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2	1	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	3	0	0	0		
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	3	0	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3	0	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3	0	0	0		
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3	0	0	0		
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	2	0	0	0		

	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	2	0	0	0		
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	1	1	0	0		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	2	0	0	0		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1	0	0	1		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2	0	0	0		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	1	0	0	1		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2	0	0	0		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	2	0	0	0		
	28	事業所の支援に満足していますか。	2	0	0	0		

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日 R8 年 1月 20日				
あじさい		利用児童数 4人 回収数 4人				

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	4	0	0		
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2	2	0	学校と放デイの様子を共有することが主。実践や支援法はあまり。	学校との連携していきながら、より実践的な支援方法を適用できるようにしていく。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	4	0	0		
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2	2	0		課題や困りごとに対して、一緒に考えていきながらその中で適切な支援方法を提案できるようにしていく。
5	事業所からの支援に満足していますか。	3	1	0		学校、保護者共に満足できるような支援を行っていけるようにする。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
放デイの方との情報交換ができる機会として良いものである。					学校、保護者との支援方針をより良い方向に共有できるようにしてく中で、より専門的な支援方法を提案できるようにしていく。 学校関係者との信頼関係を構築しながら、支援方針や情報の共有を行えるようにしていく。	

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	あじさい			
○保護者評価実施期間	令和7年10月25日 ～ 令和7年11月20日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数)	5人
○従業者評価実施期間	令和7年11月1日 ～ 令和7年11月20日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数)	5人
○訪問先施設評価実施期間	令和7年10月25日 ～ 令和7年11月20日			
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	4人	(回答者数)	3人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年12月25日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学校の先生と顔の見える関係作りを行うことで、支援の方向性の統一や情報の共有がスムーズ。	成功事例を伝えることで、前向きな支援方法を共有できるようにしている。	保護者を交えて、情報や支援方法の共有を出来るようにしていく。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援方法や実践についての具体的な提供が出来ていない。	事業所での事例を伝えることが中心になってしまい、学校現場での支援についての内容に言及できていないことが多い。	支援方法や実施についての伝え方を工夫していくようにする。
2			
3			